

連携提案: 企業等における人間関係づくりのスキルトレーニングプログラム開発

キーワード: スキルトレーニング、人間関係づくり、社会性、

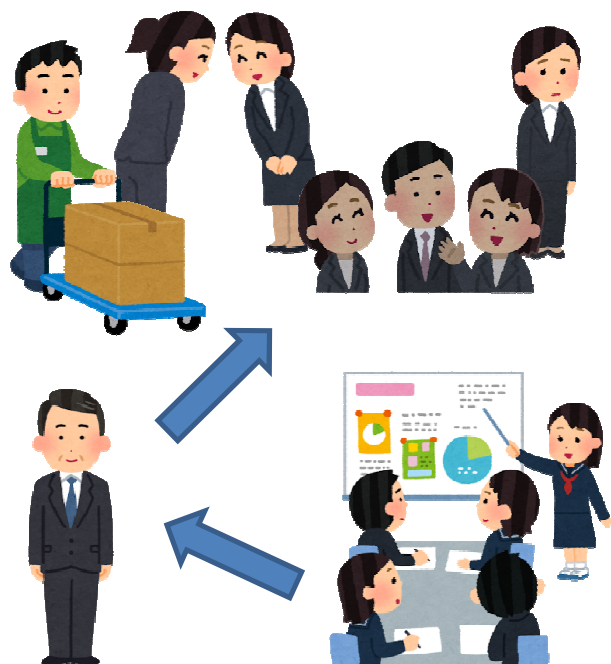
学校教育学系 教授

林 泰成 Hayashi Yasunari

連携提案内容と効果

林は、哲学・倫理学を学び、現在は道德教育を専門としています。学校教育においては、これまで、心情重視で価値主義的な道德教育が行われてきましたが、私は、具体的な行為へとつながる道德教育や、自分で考える討論型の道德教育を提案してきました。その提案の一つとして、モラルスキルトレーニングという道德教育の方法を提案しています。具体的な場面を想定して、そこでどのように行為するか、行動するかを、主体的に学び、身に付けるやり方です。この方法は、汎用性が高く、学校教育だけではなく、大人が働く場面でも有効であろうと考えています。そこで、企業で行われる研修などでも応用可能なプログラムを開発し、実践できないかと考えています。そうした試みが、少しでも、企業の活性化、地域社会の活性化につながれば望外の幸せです。

教育プログラムを企業研修へ応用する



アピールポイント

自尊感情を育むような取組の中から、よい人間関係を育てることはできないでしょうか。そうしたことを、小中学校、高校においてスクールカウンセラーを務めた経験から学びました。その経験と道德教育におけるスキルトレーニングを結びつけて、新たな取組につなげたいと思います。

連携したい分野

企業研修で人づくり、人間関係づくりをしようと考えている企業(や自治体)。人間関係作りをとおして学級経営を行おうと考えている学校や、道德教育の新しい方法を模索している学校など。

研究テーマ: 道德教育の研究

	プロフィール	
	専門分野	道德教育論
	主な研究内容	1 モラルスキルトレーニングのプログラム開発。 2 ケア倫理に基づく道德教育の研究。 3 討論型道德教育の研究
関連URL		

関連する業績等

『ケアする心を育む道德教育』(編著)北大路書房、2000年。
『人間としての在り方生き方をどう教えるか』(共著)教育出版、2010年。
『モラルスキルトレーニング スタートブック』明治図書、2013年。
『道德教育の方法: 理論と実践』左右社、2018年。
『小学道德 はばたこう明日へ』1～6年(検定教科書)、教育出版、2018年、2020年。
『中学道德 とびだそう未来へ』1～3年(検定教科書)、教育出版、2019年。